

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-2

4-IV-2	章 第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	県民向け講座の開催		
	節 IV ホスピタリティの醸成				
	事業(施策)名 2 新潟県佐渡金銀山出前講座	事業主体	県文化行政課		
		関連団体	佐渡を世界遺産にする新潟の会		
事業実施期間 H28～R4					
事業概要	【事業目的】 ○佐渡金銀山の価値を本土側の県民に周知することにより、県民の知識向上と、郷土愛の醸成を図る。				
	【事業内容】 ○島外各種団体を対象に、佐渡金銀山に関する講座を県内各地で継続的に開催する。				
30 事業 計 画 と 実 績	【30年度計画】 ●県文化行政課職員及び「佐渡を世界遺産にする新潟の会」が講師となって、県内企業・団体の会議等で佐渡金銀山の講座を開催する。 平成30年度は10回程度の開催を目標とする。(平成29年度実績12回)				
	【30年度実績】 ●今年度は7件の講座を開催した。				
課題 ・ 今後 の 取組	【課題】 ■今後、出前講座開催回数を増加させる必要がある。				
	【今後の取組】 ■市町村公民館事業へのアプローチなどにより増加させる。				
事業 評 価	【事業の達成度】 10件の目標に対し、7件実施したことから、Bとした。 [a • b • c]				
	【事業実施の効果】				
	[a • b • c]				
事 業 評 価	【総合評価】				
	[A • B • C]				

- a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

- A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。